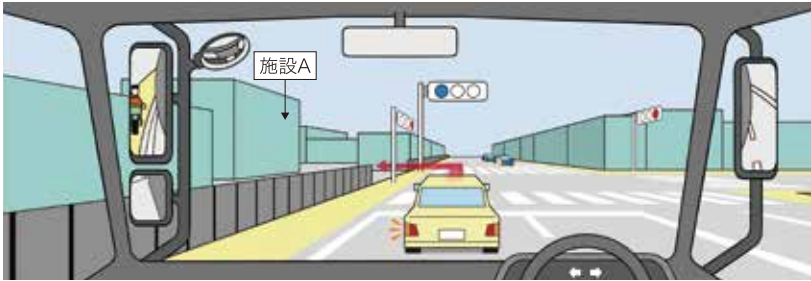


信号交差点での対向右折車の動き

事故を未然に防ぐためには、運転中に遭遇するさまざまな交通状況において、危険を予知し、的確に回避することが必要です。事例を参考にして、危険を避けるための運転について考えてください。



交通状況

- 交差点の信号が赤から青に変わり、あなたは前車にやや遅れて、直進しようとしています。
- 前車は交差点の左に面する施設Aに左折しようとしています。
- 対向車線の乗用車も施設Aに入るため、左折した前車に続いて右折しようとしています。
- 自転車があなたの左後方の歩道を同じ方向に走行しています。



どのような危険があり、どういった運転をする必要がありますか？

このような危険が！



- 対向車線の右折車は、あなたの車が死角になって歩道を走ってくる自転車が見えていない可能性があります。
- 右折してきた対向車が歩道を走ってくる自転車を発見して、あなたの車の前で止まり衝突する可能性があります。
- あなたが、対向車線の右折車を先にやり過ぎさせるためにパッシングや手の合図などをすると、右折車が安全確認不足のまま進行してきて自転車と歩道上で衝突するかもしれません（いわゆる、サンキュー事故）。
- あなたが右折車との衝突を避けるため急ブレーキを踏むと、後続車に追突される可能性があります。



このような運転を！



- 「大型車はゆっくり発進するもの」と認識している対向車が、強引に右折して割り込んでくることを想定し、周囲の安全を十分に確認しましょう。
- 発進時にも後方の二輪車や歩道上の自転車がいないか確認し、その上で対向車の動きを予測しましょう。
- サンキュー事故を誘発ないようにしましょう。